

# 矢部地区青少年の主張大会 6/11



6月11日(土)、矢部公民館しゃくなげホールにて、矢部青少年育成会による「青少年の主張大会」が開催されました。本校から、5名の児童生徒が出席し、それぞれの思い、考えをしっかりと伝えることができました。社会を明るくする活動として取り組まれているこの大会にふさわしく、参加した誰もが深く考えさせられる内容でした。中島文江先生(八女学院高校)からも、「5名それぞれのタイトルから非常に興味をそそられ、また、それぞれ異なる観点から私達大人が振り返ることができた素晴らしい内容でした！」と講評をいただきました。

## 【出場した児童生徒と発表内容の概要】

### OT. Mさん(6年)「修学旅行を通して考えたこと」

長崎への修学旅行で学んだことについて ~ 「今の生活が壊れてほしくない」「二度と戦争が起こってほしくない」という平和への願いを強く訴えるとともに、長崎の方との温かな関わり合いを実体験したことから、平和にしていけるためには、互いの違いを認め合い、そして協力し合うことだと訴えることができました。

### OE. Kさん(7年)「矢部村のいい所」

大好きな矢部について ~ 四季折々の自然の美しさ(自分のお薦めポイントも交えて)、人の優しさに心癒されていること、そして、その環境や人とのつながりを守るために自分が行っていきたいことについて熱く語るできました。

### OK. Hさん(8年)「私にとって清流会とは」

清流会(生徒会)の役員に立候補して、自分が成長したことについて ~ 立候補するにあたり、矢部清流学園をよりよくしていきたいという強い思いで公約を考えることができ、一つ一つ実行に移していっていることを自信をもって伝えました。

### OT. Kさん(9年)「私を成長させてくれる場所」

義務教育学校が誕生するにあたって、自分が感じたこと、考えたことについて ~ 多くの体験学習や小学生と共に生活することから学ぶ貴重な交流活動を通して自分が大きく成長していることについて熱く語るできました。



### OO. Kさん(9年)「未来のためにできること」

自分が野球を通して身につけたことについて ~ 野球チーム仲間や大谷翔平選手の影響で、目標を達成させるために率先してゴミ拾いをしたり、挨拶を大切にしたりしていることについて語りました。また、環境保全の大切については、具体的な根拠を示して述べることができました。

# 中体連 八女地区大会出場 陸上大会(6/2 久留米陸上競技場) バドミントン大会(6/18 八女市総合体育館) 水泳大会(6/21 福島中学校プール)

中体連大会に挑むにあたり、前期課程の子ども達が「激励会」を開きました。学年ごとに練習し、準備してくれたエールを後期課程生徒に送ってくれました。

試合で、全力で臨めたのも、前期課程の子ども達からの応援があったからこそ！まさに、「つなごう！広げよう！」を形にしてくれた素晴らしい取組でした。誰もが自然に笑顔になる微笑ましいエールでした。

## 【八女地区陸上大会】

女子低学年 80m ハードル 7位 K. H

## 【八女地区バドミントン大会】

男子団体の部 優勝 女子団体の部 優勝

男子ダブルス 1位 A. M・E. Sペア 2位 E. K・K. Kペア

男子シングルス 2位 K. R

女子ダブルス 1位 U. K・K. Hペア 2位 M. M・N. Mペア

女子シングルス 3位 T. K 4位 T. S

## 【八女地区水泳大会】

男子50m自由形 8位 K. R



6月28日は、親子読書(1・2年)、親子規範意識教室(3~6年)、授業参観(3~9年)を実施します。授業後は学級懇談会(1~6年)を予定しています。7~9年については、7月1日、4日に三者面談を予定しています。ご参加のほどよろしくお願ひいたします。